

報道関係各位

2024年10月15日

～林業分野の生産性向上に貢献する商品をご紹介～

第47回 全国育樹祭開催記念行事

「2024 森林・林業・環境機械展示実演会」にアクティオブースを出展
アクティオブース【ブース番号 31】

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタルの株式会社アクティオ(本社:東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO:小沼直人、以下アクティオ)は、2024年10月20日(日)～21日(月)の2日間、福井県勝山市スキー場勝山で開催される第47回全国育樹祭開催記念行事「2024 森林・林業・環境機械展示実演会」に出展いたします。



昨年の様子

アクティオは、林業分野でも革新的なサービスを展開しています。レンタルとコンサルティングを組み合わせたレンサルティング®のコンセプトのもと、現場の安全性と作業効率を高め、ニーズに合わせた最適なソリューションを提供し、林業の持続可能な発展に貢献しています。

今回のブースでは遠隔操作での地拵え作業が可能な「ラジコン式地拵機」や1回の充電で約200本の植穴をあける「植穴名人」、さらに、山間部での「インターネットにつながらない」を解消する法人向けの低軌道衛星ブロードバンドインターネットサービス「Starlink Business」機材など、多数の商品を展示します。

■主な出展機種

1)ラジコン式地拵機

地拵え(じごしらえ)は、伐採後に取り残された草や枝、木の根、切り株などを撤去し、新たな苗を植栽できるよう土壌を整地する作業のことを言います。今回出展する「ラジコン式地拵機」は、最大 60 度の勾配を前後左右に走行できる馬力を持ち、最大約 100m 離れた場所から遠隔で操作ができるため、安全に地拵え作業をすることが可能になります。



2)植穴名人

軽量の「コンテナ苗植栽用パワーアシストドリル・植穴名人」は、バッテリー式で植穴掘り作業が可能です。植栽には、植え込む箇所に植栽用の穴を開ける必要があります。従来は、専用の穴掘り機をスコップの様にしながら穴を開けていました。しかし、現場によっては土が硬く、この方法では穴を開けることが難しい場合があります。また、エンジン式のものが多く、重さがあるため、作業効率性に課題がありました。そこで、バッテリー式で重量4キロと非常に軽い植穴掘り機を開発しました。



3)衛星通信サービス「Starlink Business」機材

アクティオは、スターリンクを使った NTN(Non Terrestrial Network=地上波を使わないネットワーク)サービスを展開するソフトバンク株式会社と協業し、ビル建築現場や山間部の工事現場、災害時のBCP 対応などの需要に応える「Starlink Business」機材レンタルサービスを展開しています。山間部でのインターネット使用を可能にします。

本展示会では、使用時のイメージとして、グループ会社であるエスアールエス株式会社が出展する「休憩するカー」と組み合わせて展示します。



携帯回線が届かない高層階で
発電機やWi-Fiルーターと組み合わせて



ダム現場で
仮設ハウスのネット回線として



ネット回線がない山間部で
発電機やポータブルバッテリーと組み合わせて



山間部鉄塔補修現場でWi-Fiルーター、ポータブルバッテリー、
ソーラーパネルと組み合わせて

■開催概要

名称	第47回全国育樹祭開催記念行事 森林・林業・環境機械展示実演会
日時	2024年10月20日(日) 9:00~16:30 2024年10月21日(月) 9:00~15:00
場所	スキージャム勝山 (福井県勝山市170-70)
主催	福井県、一般社団法人林業機械化協会
後援	勝山市、近畿中国森林管理局、全国森林組合連合会、林業・木材製造業労働災害防止協会、森林利用学会、(一社)国産材を活用し日本の森林を守る運動推進協議会、(一社)全国木材組合連合会、全国素材生産業協同組合連合会、全国国有林造林生産業連絡協議会、森林を活かす都市の木造化推進協議会、勝山商工会議所、勝山市観光まちづくり(株)、福井県山林協会、福井県森林組合連合会、九頭竜森林組合、福井県木材組合連合会、福井県木材市売協同組合、福井県嶺北木材林産協同組合、林業・木材製造業労働災害防止協会福井県支部、(公社)福井県緑化推進委員会、(一社)福井県建設業協会、(一社)福井県造園協会、福井県造園業協同組合、東急リゾーツ&ステイ(株)

■アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』(算数とハートの経営 2014年 幻冬舎)。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せつかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専

門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】<https://www.aktio.co.jp/>

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ 広報部 担当:成澤、五十嵐

TEL:03-6262-7867 FAX:03-6262-7982 e-mail:koho@aktio.co.jp